

資料 2

花畑川を考える会(第7回) 議事概要

日時:令和6年11月20日(火)

午後6時～午後8時

場所:佐野地域学習センター

第1学習室、第2学習室

- 1 開会
- 2 会長あいさつ
- 3 前回の議事概要について(資料1)
- 4 議題(資料2)
 - (1)現在の工事状況
 - (2)散策路工事の内容について
 - (3)「新」富士見歩道橋及び周辺護岸の整備イメージ
 - (4)その1区間整備完了までの交通状況
 - (5)その2区間以降の考え方について
- 5 閉会

主な意見等

項目	意見(会員)	回答(事務局・会長)
前回(第6回)の議事概要の説明	特に意見はありませんでした	
議題(1)～(5)		
散策路工事について	- 河津桜の寄付制度は事業を進めるための予算がひっ迫しているから行うのか。 - 植樹する河津桜の大きさは何m程度を想定しているのか。	- 皆様に愛着を持っていただくために行います。また、寄付いただいた方のお名前やメッセージを記載した看板の設置も検討中です。 - 植樹した時点では3.5m程度を想定しています。
「新」富士見歩道橋について	「新」富士見歩道橋では体が不自由な方にも配慮した構造を検討しているのか。	傾斜の勾配などバリアフリーに対応した構造を検討しています。

階段護岸について	・階段護岸の整備箇所、整備スケジュールを教えてください。 ・階段護岸の整備イメージでは、水につかっている部分があるがどのような検討をしたのか。	・令和10年春頃、富士見歩道橋の北西部に1か所整備します。 ・関係機関との水位調整の方法を協議しつつ、干満のある花畑川で安全に水に親しめるような平場の高さを検討しています。
その1区間について	・花畑川の沿道で路上駐車をしている車が多く困っている。散策路完成後、車が増えるのではないか。何か対策は考えているのか。	・現時点では駐車場整備などの路上駐車対策は検討していません。しかし、完成前から警察と連携し、対策が必要になれば順次対応していきます。
その2区間以降について	・250mの散策路の整備が完了した暁には、区が町会や自治会、近隣住民を巻き込んだイベントを企画してほしい。 ・109号線の整備スケジュールを教えてください。 ・109号線が整備されれば花畑川の南北の行き来がしやすくなるが、その他の部分にも橋を架ける計画はあるのか。 ・花畑川の橋を境にした4区間の整備方針が3ステップに変わったということで間違いないのか。	・是非とも連携して企画していきたいと思います。通水前（令和8年春頃）には川底を歩くイベントも検討しています。 ・皆様と同様に、区も明確なスケジュールを教えてもらえていないのが現状です。わかり次第、考える会でもご報告いたします。 ・今のところ、109号線以外に橋を架ける計画はありません。 ・その通りです。

その２区間以降について	・その２区間以降の整備の考え方を支持する。今後は区の考え方を地域の方に説明をしてほしい。 ・工事範囲外の水位を下げられなかったとあるが、下げなければいけない理由はなんなのか。 ・締め切り方法の工夫とはどういったことなのか ・事業の再検討を行い見直した結果、従来の計画よりも早く整備が終わるのだろうか	・その２区間以降の整備の考え方は、１２月の説明会やチラシ、回覧板など用いて周知してまいります。 ・水の締め切りが不十分で、工事範囲外から工事範囲内へ水が流入していました。そのため、工事範囲内に流入する水を減らすために、工事範囲外の水位下げる必要があります。今後は施工方法を工夫し、工事を進めてまいります。 ・水の締め切りを強固にするために鋼矢板の締め切り工法の採用や、取水施設へ水を直接流す工夫を検討しています。 ・令和２年時点の概ね令和１０年で完成するというスケジュールと比べると遅くなります。
その他	・１２月の説明会では様々な立場の方が出席するだろうが、区は整備方針を説明する立場として、しっかりとした軸をもって臨んでほしい。 ・考える会の資料はデフォルメしているが、町会、自治会に説明する際は、橋や水門など目印があると説明がしやすい。 ・月見橋、雪見橋、富士見歩道橋と続いているため、桜木橋を桜見橋と名称を変えてほしい。	・承知しました。 ・今後の資料作成の参考にさせていただきます。また、資料についてご要望がございましたら、個別にご用意いたします。 ・前回と同じ説明になりますが、名称の変更には、多額の費用が必要となるため困難です。